



おち あい しん ご  
**落合慎悟県議**

**静岡県議会報告** 静岡県政に対するご意見  
2010年2月15日号 ご要望をお寄せください。

**募集** 3月5日(金) 落合慎悟県議一般質問の見学バスツアー **会費1,000円**  
AM8時~PM4時頃帰着予定 県議会傍聴と県防災センター(予定)見学 申込期限 2月28日(日) 落合慎悟事務所



先輩議員から議会の説明



昨年の第二東名高速道路の視察、今年も走ります。

**予定質問項目** 皆様からの質問も18日まで受付。(下記の質問内容の変更もあります。)

1. 静岡県の新公共経営、事業仕分けと事業の値段の表示
2. 富士山静岡空港開港後の運営状況と安全対策
3. 志太地域の道路対策 スマートIC、大井川新橋、小川島田幹線、志太中央幹線
4. インシシ被害対策 農装置助成制度と特定鳥獣保護管理計画について
5. 緑茶の消費量と販売政策、茶産業新商品開発の支援
6. 緑茶(フランス)・ミカン(米国・ニュージーランド)など県内産品の輸出販売支援
7. 中小零細企業へ支援策と商店街の賑わいづくり支援
8. 高齢者介護福祉施設の現状と対策
9. 危機管理体制と消防広域化計画
10. 小学校の暴力行為増大と幼児教育
11. 地元警察情報「エスピーくん安心メール」(不審者情報)のPR

1月24日『落合しんご新春の集い』を開催。



北村市長の講演



森谷JA組合長の乾杯



牧之原や御前崎からも

1月24日(日)小杉苑で開催  
16時から県政報告と北村市長による講演。  
17時から新春の集い懇親会を行なった。  
天野一県議、大石哲司県議、蔽田宏行県議  
焼津・藤枝市議会議員、自治会長町内会長  
市内各地から多くの支援者180余人出席。  
3年間のご支援のお礼と実績報告をしました。  
これからも活動支援をお願い申し上げます。

11月25日街づくり市民講座 老舗商店街の活性化 『川越一番街商店街「蔵造りの街」』を開催。



落合県議の県政報告



原 知之会長の講演



講師の話しに真剣に耳を傾けた



質問も多く、熱気が!

11月25日(水)小杉苑で開催  
川越一番街商店街、蔵の会の原知之会長  
14時~16時 県政報告と原先生による講演。  
静岡県・藤枝市・商工会議所・まちづくり会社  
・商店街・自治会長町内会長・市内各地から  
多くの方が参加してくれました。  
街づくり勉強会は昨年4回開かれました。

1月27日フランス大使館で岡部町茶振興協議会 玉露・被せ茶のPR



フランス大使館旧館



岡部茶振協の皆さん



お茶ガムPRの芳賀さん



在日フランス商工会議所

お茶ガム(ガム工場で作作)と噛む茶玉



大阪のガム工場でお茶ガムの試作中



お茶ガム 1時間も茶味 サクサク触感 食べる茶玉

3月3日(水)19時~21時落合政経塾  
講師に片山さつき前衆議院議員  
どなたでもご参加できます。ご連絡下さい。  
先着40名(塾生は別) 会場 落合慎悟事務所



2月5日藤枝駅南口通  
勤者や通学者に早朝  
より挨拶・報告。片  
山さつきさんが応援  
に来ました。  
藤枝駅北・南口等で  
街頭演説を時々行な  
います。お声を掛け  
て下さい。

**落合慎悟事務所**  
〒426-0031 藤枝市築地838  
TEL 054-645-8100  
FAX 054-645-8111  
メール s.o@thn.ne.jp  
<http://www.ochiai-shingo.jp>  
平成22年3月より新しいホームページになります



豊川稲荷神社に今年も初詣

静岡県議会報告  
おち あい しん ご  
**落合慎悟**

おち あい しん ご  
**落合慎悟**



企業内失業者607万人、完全失業者366万人(21年9月)、9月の雇用調整金743億円 支払!!  
日本の企業・産業を守り、将来不安を無くし、増え続ける医療介護費用に対応できる仕組みが必要です。

今年も県議として4年目に入ります。皆様方の御期待に更にお応えできるよう事務所の体制を充実し、取組み課題の処理を迅速にするともに、多岐に亘る新たな諸課題や相談事にも対応していく所存です。ホームページも3月に刷新します。  
今年に入り、大変残念なことに先輩の山村県議が1月1日に急逝しました。志半ばで大変悔しかつたと思います。来年4月の統一地方選まで山村県議亡き後、志太地域のため、より一層頑張っています。  
今、日本の経済環境は大変厳しい状況です。企業内失業者607万人、年収300万円未満の雇用者5割と発表され、高卒、大卒者の大量未就業、受注減、売上減による企業経営の悪化で倒産が今後多く見込まれる状況です。今年の直接税収(個人・法人所得税など)は19兆7千億円で30年前の1980年とほぼ同じ状況です。1990年は46兆円ありましたが、国主導の経済産業支援が必要です。県税収入も2年間で2000億円の減収になりました。公共事業は大幅に削減され、地域整備に遅れがでます。企業が倒産したり、海外に移転したら雇用は守れません。企業の仕事を確保し、儲けさせて税金を払えるようにしなければ国自体が経営できません。デフレノバイラルからの脱却のため、企業支援行動を起こすことが必要です。  
「志太地域に活力を!!」今年も一層懸命頑張っています。御指導御鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



大阪でお茶ガムの試作中



1月26日上青島焼津津線歩道設置要望書を県土木に提出

高洲第一、青島第二、第三の自治会長町内会長と地元市議、佐野県議も同行。  
県道上青島焼津津線の田沼街道交差点から築地上地区まで歩道が整備されていないため、歩行者自転車が非常に危険な状況です。特に田沼街道交差点と宗乗寺付近の交差点、杉井酒造付近のカーブの危険な現状を所長に訴えた。

12月議会内容 補正予算49億円は医療施設耐震化27億円とインフルエンザ対策20億円 !!

条例改正関係の主な内容は、特別職や職員の報酬、給与の減額改定であった。しかし、静岡県はまだ全国でトップの高給与である。県事業に対する市町の負担額変更については、建設事業や県営土地改良事業など部局により違うが、各市町全て増額になった。静岡地方税滞納整理機構の規約変更では新たに職員の税務研修事務と軽自動車等自動車取得税申告書処理事務が追加になった。公の施設指定管理者の指定業者が静岡県男女共同参画センター、三ヶ日青年の家、朝霧野外活動センターに2~5年間決定した。

川勝知事提案の『静岡県富士山の日』条例は最終日に全議員賛成した。



富士山の日制定は、山梨県の富士山世界文化遺産推進協議会が提案、平成14年初めに静岡県に呼びかけた経過があった。また河口湖町が平成13年に2月23日を富士山の日と条例化している。当時、静岡県は「行政が主導でなく国民の盛り上がりで決めるべき」と提案を拒否した。今回の静岡県富士山の日条例は県知事が10月22日講演中に述べ、12月議会に突然提案した。そのため、予算も実施計画もなく、山梨県との富士山世界遺産推進協議会に説明もなかった。私は県委員会で、13年頃の協議内容など県の経過等を質した。他会派の議員からも厳しい内容の質問と怒りの発言もあり、当局も困惑気味で答弁が不足であった。このような経過から、自民改革会議は委員会継続審議の提案をしたが、反対多数で否決された。そのため委員会採決には我が会派の委員3人は委員会採決に加わらず退席した。その後、会派で協議を行ない、富士山の世界文化遺産決定に向けて機運を高める上で賛成とし、「富士山の日を県民運動として盛り上げ、山梨県にも協賛させる。」「行政上の手続きを省かない。」等の苦言意見を本会議に述べることに賛成討論することに決定した。

知事は新年早々「来年の2月23日を学校を休校、企業に協力願ひ、職場を休日にして家族で富士山をの意義を高める」と提案!!

12月議会県民委員会12月14~15日審議内容 第157号159号静岡県富士山の日条例160号168号議案



1. 東富士演習場使用協定の改定 使用協定は昭和34年以来、国と地元間で5年毎締結される。
2. 防犯まちづくりの推進 県内の刑法犯は15年以降減少だが、犯罪被害の遭遇不安県民は増加。
3. 交通事故の発生状況 21年度10月末で、件数、死者、負傷者とも減少、死者は昨年比24人減。
4. 子供たちの文化芸術鑑賞推進事業 県内の中学生7193人に文化芸術の素晴らしさを知らせる。
5. グランシップ外壁化粧石材の剥離 平成16年以降発生し、21年10月に発表、今後対策を検討。
6. 羽ばたく静岡国文祭の取組成果 県内37市町286会場で行われ、95事業で2,148,195人参加。
7. 静岡県留学生支援戦略研究会提言(案) 4月より6回開催され、留学生支援案が提言された。
8. 静岡県耐震改修促進計画の推進 20年度末耐震化率、住宅80%特定建物80.7%、27年で90%。
9. 住宅耐震補強工事の不良施工 藤咲工務店が施工した物件84件中38件が不良工事であった。
10. 静岡県の環境政策 環境指標が目標22年度のため次期環境基本計画を策定する。
11. 県内温室効果ガス排出状況 19年度県内排出量33,952千t (CO2が96.7%)で全国の2.5%。
12. 新エネルギー導入促進 22年度までに県内最終エネルギー消費量の5%目標。20年実績4.8%。
13. 愛鷹山麓産業廃棄物不法投棄支障評価・対策検討委員会設置 (有)スルガ産業事件面積3.6ha。
14. 水道の状況 10年度普及率98%、22年末99%は達成見込。計画的に更新・耐震化を指導する。
15. 企業の森づくりの推進 ふじのくに森の町内会『間伐に寄与する紙』制度を20年10月に立上げ。



県民委員会で質問中